

2026年4月21日
有楽製菓株式会社

ブラックサンダーが初主催！エンジニア向けハッカソンイベント 「ブラッカソン」を6月6日(土)・7日(日) 秋葉原にて開催

ルアーに続き、ブラックサンダーの新たな食シーンを楽しく提唱します！

有楽製菓株式会社（本社：東京都小平市、代表取締役社長：河合辰信）は、チョコレート菓子「ブラックサンダー」が主催するエンジニア向けハッカソンイベント「ブラッカソン」を2026年6月6日（土）、7日（日）の2日間、東京・秋葉原にて初開催します。



本イベントは、ブラックサンダーの新しい楽しみ方として「パソコン作業のおとも」という食シーンを提案し、より多くの方へ広めていく取り組みです。ブラックサンダーの特長であるザクザク食感や食べごたえ、片手で食べやすいサイズ感は、作業の合間の気分転換やエネルギーチャージに適しており、デスクでのパソコン作業とも相性が良いと考えています。

そこで今回、この「パソコン作業のおとも」という価値をより実感を伴って伝えるため、長時間パソコンに向き合いながら開発を進めるエンジニアに着目し、エンジニア向けハッカソン（※1）イベント「ブラッカソン」（※2）を開催します。開発の合間にブラックサンダーを食べて“ひと息”入れながら進める、新たな開発スタイル「ブラックサンダー駆動開発（BTDD - Black Thunder Driven Development）」を提唱し、当日はブラックサンダー食べ放題の環境で、当日発表されるテーマを元に開発に取り組んでいただきます。

本イベントはエンジニアの方を対象に、2026年4月21日（火）よりエントリーを開始します。優勝チームにはブラックサンダー約1年分（320本）と、賞金39万3939円を贈呈します。

※1)ハッカソンとは、ハック(hack)とマラソン(marathon)を組み合わせた言葉で、エンジニアなどの参加者がチームで短期間に開発を行い、成果物を発表・審査するイベントです。

※2)ブラッカソンとは、ブラックサンダーとハッカソンを組み合わせた当イベント名称です。

ブラッカソン公式サイト：<https://yurakuseika.co.jp/blackathon>

本件に関するお問い合わせ先
有楽製菓株式会社 広報担当 北島

TEL:042-341-1811/FAX:042-345-0601/Mail:pr.mk@yurakuseika.co.jp

●実施背景：なぜ、ブラックサンダーがハッカソン？

ブラックサンダーは、エネルギーチャージに適した食べごたえ、携帯性に優れたサイズ感、どこでも購入できる手軽さといった特長を活かし、登山や釣りの合間に食べる「行動食」として、より多くの方に寄り添うお菓子であることを提案しています。

その最新事例が、2026年4月に発売した「ブラックサンダールアー」（釣具メーカーの株式会社デュオとのコラボ。企画：面白法人カヤック）です。「釣りの行動食」としてのブラックサンダーの魅力を、ルアーという意外な形で表現し、発売前から大きな話題を呼びました。



今回は、ブラックサンダーの新たな食シーンとして「パソコン作業のおとも」に着目しました。ブラックサンダーのザクザク感や食べごたえ、ちょうどよいサイズ感は、パソコン作業の合間の気分転換やエネルギーチャージにぴったりであり、この価値をより多くの方に広めていくために思い至ったのが、仕事で日常的にパソコンを使い、開発の現場で作業の区切りを重ねるエンジニアの存在です。

ヒアリングを通じて、ブラックサンダーが「ひらめく・汚れない・ちょうどいい」というエンジニアのかたにピッタリな側面を訴求するために、ハッカソンという形で「エンジニアの作業中の行動食」として提案してまいります。

■ パソコン作業中のエンジニアたちのリアルな声（面白法人カヤック調べ）

- ・「AIに実装を頼んでコードを書かせて待っている間に食べるのにちょうどよかった。」
- ・「噛む動作は人の集中力を上げるとも言います。ブラックサンダーは噛み応えがあって考える仕事に向くのかもかもしれない。」
- ・「AIと熱血コミュニケーションしていると頭が疲れるので助かりました。」
- ・「目の前に置いておくだけでもモチベーションがアップするかも。」
- ・「一口食べて、作業して、また一口というのができるサイズ感がちょうどいいと思う」

●新開発手法「ブラックサンダー駆動開発（BTDD）」

ヒアリング結果を踏まえ、ブラックサンダーを“トリガー（=きっかけ/合図）”にした開発手法「ブラックサンダー駆動開発（BTDD - Black Thunder Driven Development）」を提唱します。

エンジニアの開発現場では、「考える→試す→直す」を何度も繰り返すため、作業の区切りをあらかじめ決め、そのタイミングで次の行動に切り替える“進め方の型”を取り入れることがあります。BTDDでは、その区切りを合図にブラックサンダーを食べ、ひと息入れてエネルギーチャージ。集中を保ちやすくし、パソコン作業のおともとしてブラックサンダーを広げていきます。

BTDD 適用シーン

① 「1 コミットしたら、ブラックサンダー」

タスクが完了したら、頭へ速やかにカロリーをデプロイ。無事コミットできた達成感とブラックサンダーのザクザク感が、次のタスクへ向かうタイミングを加速させる。

② 「バグが出たら、ブラックサンダー」

真っ赤なエラーログや原因不明のバグに直面したら、キーボードから手を離してワンハンドチャージ。物理的な「ザクザク感」が無限ループに陥った思考を強制終了し、頭をクリアにリセット。



本件に関するお問い合わせ先
有楽製菓株式会社 広報担当 北島

TEL: 042-341-1811 / FAX: 042-345-0601 / Mail: pr.mk@yurakuseika.co.jp

③ 「ビルドやバイブコーディングの待ち時間に、ブラックサンダー」

終わらないコンパイルやバイブコーディングの待ち時間を、至福のチャージタイムに。片手で完結する優れた UI で、キーボードを汚さずエンターキーを「ながら」押し。

BTDD 適用シーン解説

① 「作業がひと区切りついたら、ブラックサンダー」

タスクが完了したら、脳内に速やかにカロリーを補給。達成感とザクザク食感で気分を切り替え、次のタスクにも勢いがつきます。

② 「バグが出たら、ブラックサンダー」

エラー表示が出たり、原因が分からない不具合にぶつかったら、いったん手を止めてブラックサンダーを食べて気分転換。ザクザク感が、行き詰まった頭をリセットします。

③ 「処理待ちの間に、ブラックサンダー」

ビルド（動作確認の準備）や AI 出力などの“待ち時間”を、ひと息つけるチャージタイムに。片手で完結できる食べやすさを備えているのでキーボードを汚さず、Enter キーを押すなどの作業もできます。

● 「ブラックソン」概要（エンジニア向けハッカソン）

「ブラックソン」は、ブラックサンダー駆動開発（BTDD）を体感しながら、お題に沿ってチームで開発に取り組むエンジニア向けハッカソンです。技術力に加え、発想力や遊び心も評価します。

開催日程	2026年6月6日（土）～6月7日（日）
会場	東京・秋葉原（詳細は参加者へ別途案内）
ドレスコード	ブラック（会場で黒いTシャツをお配りします）
参加費	無料
エントリー先	https://connpass.com/event/390591/
エントリースケジュール	4月21日（火）11:00 エントリー開始 5月12日（火）18:00 エントリー締切 5月19日（火）選考結果連絡（予定）
参加特典	・イベントオリジナル SWAG（オリジナルTシャツ、オリジナルステッカーセット） ・ブラックサンダー1箱（20本入り）
優勝賞品	賞金 39万 3939円、ブラックサンダー約1年分（320本） その他、部門賞もごぞいます。

● 審査員紹介

審査員には、デイリーポータルZ編集長の林雄司氏、CodeZine編集長の近藤佑子氏、バズ発明家のゆうもや氏、有楽製菓代表取締役の河合辰信氏が参加。また、有楽製菓社内で活用するAIツールも審査に加わります。

本件に関するお問い合わせ先

有楽製菓株式会社 広報担当 北島

TEL: 042-341-1811 / FAX: 042-345-0601 / Mail: pr.mk@yurakuseika.co.jp

●有楽製菓株式会社 代表取締役社長 河合 辰信

「日本一ワクワクする菓子屋」を目指す有楽製菓 3 代目社長。2011 年にマーケティング部を立ち上げ、既成の枠にとらわれないユニークな発想を提供し続ける。自称 CBTO（チーフ・ブラックサンダー・オフィサー）。実は元 SE。

●デイリーポータルZ 編集長 林 雄司

デイリーポータルZ 編集長。編集・執筆活動に加えて地味ハロウィンなどのリアルイベントも開催している。主な編著書は「死ぬかと思った」「『面白い!』を見つける」など。寝ているときに目が開いていることが多い。

●株式会社翔泳社 CodeZine 編集部 編集長 近藤 佑子

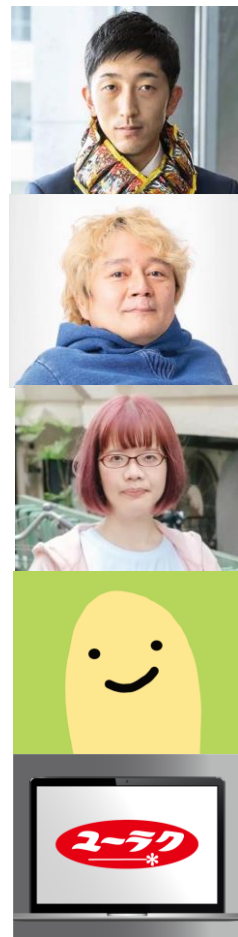
2014 年翔泳社入社。IT エンジニア向け Web メディア「CodeZine」の編集に従事し、2020 年より編集長。2017 年よりカンファレンス「Developers Summit」の企画を牽引。キャッチコピーは「踊る編集者」。

●面白法人カヤック バズ発明家 ゆうもや

ものづくりでバズを生み出す Z 世代の発明クリエイター。独自のアイデアと幅広い技術を掛け合わせた作品をインターネットで次々と発信している。TBS「THE TIME,」日本テレビ「シューイチ」まじっすか企画「くだらない発明 GP」優勝など、メディア出演も多数。

●有楽製菓 社内 AI

有楽製菓で活躍する AI。日々社員の相談やアドバイスに向き合う縁の下の力持ち。今回は初の対外任務として審査員を務める。



商品情報、会社概要

■商品概要

ブラックサンダーは 1994 年に誕生したチョコレートバーです。食感の異なる 2 種のココアクッキーとプレーンビスケットが生み出す「圧倒的ザクザク感！」が特長のロングセラー商品です。



■会社概要

社名：有楽製菓株式会社 (YURAKU CONFECTIONERY CO.,LTD.)

本社所在地：東京都小平市小川町 1-94

代表者：河合 辰信

創業：1955 年 3 月

URL：<https://www.yurakuseika.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

有楽製菓株式会社 広報担当 北島

TEL:042-341-1811 / FAX:042-345-0601 / Mail:pr.mk@yurakuseika.co.jp

事業内容：「夢のある安くておいしいお菓子を創造する企業」を目指し、安心安全な菓子作りによって世界中の人々の生き活きとしたライフスタイルに貢献いたします。基幹ブランドである「ブラックサンダー」は、1994年に誕生したロングセラーブランドです。

【ブラックサンダーの情報はこちらから！】

X (旧 Twitter) https://x.com/Black_Thunder_

Instagram https://www.instagram.com/black_thunder_0906/

ブラックサンダー黒い秘密基地 (コミュニティサイト) <https://blackthunder.yurakuseika.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

有楽製菓株式会社 広報担当 北島

TEL: 042-341-1811 / FAX: 042-345-0601 / Mail: pr.mk@yurakuseika.co.jp